

## 【格付変更/レーティング・モニター解除】

### 日本ソブリンの変更に伴い、政府系機関等15法人を格下げ

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

発行者	発行体格付	格付の方向性	長期個別債務格付
日本政策金融公庫	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
沖縄振興開発金融公庫	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
住宅金融支援機構	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
国際協力機構	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
日本高速道路保有・債務返済機構	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
中日本高速道路	—	—	(AAA) → AA+
東日本高速道路	—	—	(AAA) → AA+
西日本高速道路	—	—	(AAA) → AA+
首都高速道路	—	—	(AAA) → AA+
阪神高速道路	—	—	(AAA) → AA+
国立病院機構	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
日本放送協会	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
地方公共団体金融機構	(AAA) → AA+	安定的	(AAA) → AA+
水資源機構	(AA+) → AA	安定的	(AA+) → AA
国立大学財務・経営センター	(AA+) → AA	ネガティブ	(AA+) → AA

\* 格付対象は後記をご参照ください

#### 【格付理由】

R&Iは、日本ソブリンの格付をAAAからAA+に格下げした(格付の方向性は安定的)ことに伴い、上記15の政府系機関等の発行体格付、長期個別債務格付をそれぞれ1ノッチ格下げし、レーティング・モニターを解除した。

政府系機関の格付は、「政府が必要な支援を行う可能性(=政府の支援意思と支援能力)」と「スタンダードアローンの信用力」を総合的に評価して付与している。政策執行機関としての性格が強く、しかも政策上の重要性が極めて高い機関の場合は、とりわけ前者のウェイトが高い。したがって、その格付にはソブリンの信用力を強く反映しており、ソブリンの格付が上限になる。このため、従来AAAを付与していた政府系機関の発行体格付、長期個別債務格付をAA+に変更した。格付の方向性は安定的。

日本放送協会は放送法に基づいて設立された特殊法人。格付は公共放送としての重要性の高さに加え、事業基盤・財務基盤の強さを勘案しているが、政府の放送行政の枠組みの中で運営されており、日本ソブリンの信用力に制約されるため、格下げした。

地方公共団体金融機構は地方自治体が共同で出資している地方共同法人であり、政府出資はない。しかし、地方自治体の信用力を地方財政制度や地方自治制度を通じて日本政府が補完していることを考えると、政府系機関と同様に日本ソブリンの信用力に制約される。こうした事情を考慮し格下げした。

水資源機構、国立大学財務・経営センターについては、それぞれダムや用水路の建設・管理、国立大学法人等への施設費の貸付という重要な政策執行を担っているが、政策上の位置付けが変化する可能性などを一定程度考慮し、従来AAAとはしてこなかった。今回、政府の支援能力低下を反映する形で、引き続き日本ソブリンの格付の1ノッチ下にした。なお、国立大学財務・経営センターは、法人自体の廃止という方向が政府によって示されており、近い将来、組織の大幅な改廃が行われる可能性がある。こ

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用格付以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証いたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。

の点を勘案し、格付の方向性を引き続きネガティブとした。

今回の日本ソブリンの格下げは、すべての政府系機関にとってネガティブな影響がある。ただ日本ソブリンの格付はAA+と、なお非常に高く、政策執行機関としての性格が強い政府系機関は引き続き相応の政府サポートが期待できる。こうした政府系機関はAA以上の格付を維持できると考えており、AAの政府系機関は格付見直しの対象にできなかった。

ただし、今後さらに日本政府の財政面の余裕度が低下すれば、政府は財政負担を抑制する必要性から、政府系機関が担っている事業について、これまで以上に政策上の優先順位を重視した対応を取るとみられる。その過程で、政策上の位置付けが変化し、政府の支援姿勢が弱まったと判断される政府系機関については改めて格付を見直す可能性がある。

#### 【格付対象】

発行者：日本政策金融公庫

名称	格付	格付の方向性	
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的	
名称	発行予定額 (億円)	発行予定期間	予備格付
発行登録(社債)	4,950	2011年04月01日～2012年03月31日	(AAA) → AA+
長期個別債務格付	格付		
61本	(AAA) → AA+		

発行者：沖縄振興開発金融公庫

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的
長期個別債務格付	格付	
17本	(AAA) → AA+	

発行者：住宅金融支援機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的
長期個別債務格付	格付	
95本	(AAA) → AA+	
名称	格付	
短期債務	a-1+ (維持)	

発行者：国際協力機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的
長期個別債務格付	格付	
11本	(AAA) → AA+	

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

## 発行者：日本高速道路保有・債務返済機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的

長期個別債務格付	格付
93本	(AAA) → AA+

※このほか、17本の高速道路会社社債について重畳的債務引受を実施。

## 発行者：中日本高速道路

長期個別債務格付	格付
36本	(AAA) → AA+

## 発行者：東日本高速道路

長期個別債務格付	格付
11本	(AAA) → AA+

※このうち3本は日本高速道路保有・債務返済機構が重畳的債務引受を実施。

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証等 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	500	一般担保	a-1+ (維持)

## 発行者：西日本高速道路

長期個別債務格付	格付
8本	(AAA) → AA+

※このうち7本は日本高速道路保有・債務返済機構が重畳的債務引受を実施。

## 発行者：首都高速道路

長期個別債務格付	格付
8本	(AAA) → AA+

※このうち4本は日本高速道路保有・債務返済機構が重畳的債務引受を実施。

## 発行者：阪神高速道路

長期個別債務格付	格付
6本	(AAA) → AA+

※このうち3本は日本高速道路保有・債務返済機構が重畳的債務引受を実施。

## 発行者：国立病院機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的

長期個別債務格付	格付
1本	(AAA) → AA+

## 発行者：日本放送協会

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的

長期個別債務格付	格付
1本	(AAA) → AA+

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。

## 発行者：地方公共団体金融機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AAA) → AA+	安定的
長期個別債務格付	格付	
222本	(AAA) → AA+	

## 発行者：水資源機構

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AA+) → AA	安定的
長期個別債務格付	格付	
7本	(AA+) → AA	

## 発行者：国立大学財務・経営センター

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	(AA+) → AA	ネガティブ
長期個別債務格付	格付	
5本	(AA+) → AA	

☆予備格付は、個別債務の最終的な条件が決定されていない段階で予備的な信用格付が必要となる場合に、付与する評価です。個別債務の最終的な契約内容等によっては、予備格付とは異なる信用格付が付されることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	日本政策金融公庫：長崎 寿史 沖縄振興開発金融公庫：松島 賢宗 住宅金融支援機構：大石 竜志 国際協力機構、日本高速道路保有・債務返済機構、中日本高速道路、東日本高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、阪神高速道路、国立病院機構、水資源機構、国立大学財務・経営センター：吉田 真 日本放送協会：廣岡 一雄 地方公共団体金融機構：小林 正樹
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2011年12月20日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2011. 07. 27] R&Iの信用格付の基本的な考え方 [2011. 08. 15] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2011. 03. 28] 短期格付の考え方 [2010. 07. 01]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載 しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html">http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html</a>	
格付関係者	日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、住宅金融支援機構、 国際協力機構、日本高速道路保有・債務返済機構、中日本高速道路、 東日本高速道路、西日本高速道路、首都高速道路、阪神高速道路、 国立病院機構、日本放送協会、地方公共団体金融機構、水資源機構、 国立大学財務・経営センター
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保さ れている決算書類であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約 定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の 債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、 何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・ 将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又は その他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切 の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これら	

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

の情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。